

### 旧桃丘小学校跡地の問題から 区のチェック体制を見直せ

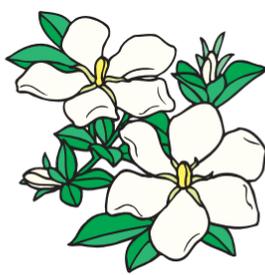
民進党議員団 酒井 たくや



借家人に有利となる普通賃貸借契約を行ったことも、今回の訴訟要因のひとつである。

①当時のチェック体制が不十分だったのでは。②経営室が管理統括し、リーガルチェックを行う仕組みが必要では。③訴訟費用は全体でいくらか。④本来ならばなかった多額の区民負担が生じたが、反省と責任を果たすべきでは。

**区長** ①タイケン学園側も基本協定の趣旨を理解した事業計画書を提出しており、



これを前提とした普通賃貸借契約により対応した。②現在、契約締結に際しては、リーガルチェックの実施を基本としている。今後も契約における法的側面の事前審査・確認を徹底・強化していく。③およそ7700万円である。④係争状態になったことは遺憾に考えている。今後、区政運営上の責任を明らかにしていく。

**区長** 民間活力の活用による負担軽減が可能かどうか検討していきたい。

### 江古田合同住宅 跡地整備を問う

自由民主党議員団 高橋 かずちか



江古田合同住宅跡地の整備は民間開発だが、防災上の重要地域であり、区の継続的な関与が必要である。①B街区に建設された総合東京病院新棟では、病児・病後児保育や小児初期救急医療などが展開されると聞く。区はこれらのサービスの利用実態をどのように把握し、施策に反映させていくのか。②A街区、C街区はマンション等の竣工により大幅な人口増となる。周辺駅の駐輪場への影響や放置自転車対策は大丈夫なのか。

**区長** ①実施機関等を通じて利用者の声の把握に努め、施策への参考にしたい。②マンションの完成後は、駐輪場

他自治体や民間の訓練手法を収集分析し、可能な範囲で協働していきたい。

**区長** 民間活力の活用による負担軽減が可能かどうか検討していきたい。

中野らしさを生かした景観まちづくりを推進せよ

都心に近接し人口が密集する中野区では、「景観」を切り口としたまちづくりのガイドラインが必要である。規制ありきの消極的な都市政策ではなく、観光拠点の整備により来街者を呼び込み、インバウンドを進め、交通至便で魅力的な都市を形成するために、中野らしい景観まちづくりを創出し、推進していくべきと考えるが、区の見解は。

**区長** まちの活性化やにぎわい創出の一つのツールとして中野らしい景観まちづくりを推進していく考えである。

### 子育てしやすいまちづくりの 人材、担い手の育成を

公明党議員団 甲田 ゆづり



①里親の研修をファミリーサポート協力会員にも受けてもらうなど、相互に研修機会を共有する制度を検討しては。②安全対策、マッチングの向上、コーディネート機能の拡充も視野に入れファミリーサポート事業を拡充すべきでは。③産後ケアについて双子の場合、母親が2倍のケアを受けられるようにすべきでは。また、未熟児の場合には、利用できる期間を延ばすべきでは。

**区長** ①協力会員への里親にかかる理解促進、普及啓発等を検討する。②事業の趣旨、実態、類似事業の状況等も踏まえて、検討する。③早急な改善を図る。

**平和の森公園再整備による森の再創造を**

①「基本設計」は、専門家による公園内の動植物調査をもとに作成されているとのことだが、その具体的な整備内容

### 急増するシェアハウスの 区の認識と対策を問う

民進党議員団 ひやま 隆



中野区内においても急速にシェアハウス事業が広がりをみせる中、地元では戸惑いや心配の声も上がっている。周辺住民の中には今後の生活環境に与える影響について強い不安を感じている方もいる。

①これまで区にはシェアハウス事業に関する相談や要望といった周辺住民からの声はほとんどなかった内容のものだが、どれくらい寄せられ、区としてはそれらをどのように受け止めているか。②周辺住民への適切な説明や周知がないまま事業が進んでいくことには強い違和感を覚える。シェアハウス事業の運営に当たっては、住民説明会や戸別訪問など周辺住民へのより丁寧な説明等

を事業者に向けていくべきと考えるがどうか。

**区長** ①シェアハウスに関する問い合わせを把握することは困難である。最近の問い合わせでは、建物外観に原色を使用したため、街の美観を損ねているというものや、部屋数が多く、どのような人が入居するか分からず不安であるとの声も寄せられているが、建物に違法性がない限り、現状では規制することが難しい。②中野区集合住宅条例の規定に基づき、引き続き事業者などを指導していくが、住民説明会などの近隣対応については、現状では難しいものがある。

容を周知してはどうか。②公園の機能が、どのように向上するのかイメージを分かりやすく示すべきではないか。

**区長** ①重要種の生態も確認され、公表による持ち去りなども懸念されるため、専門家の意見も聞いて検討する。②区民が楽しみに思ってもらえる情報発信を行えるよう建設事業者と協議していく。

基準の緩さがうかがわれる。今後の小規模集合住宅の管理に関する手続きや、建築計画書の報告体制などを見直す時期に来ているのではないかと。

**区長** 実態把握に一層努めるとともに課題等の検証を進め、必要に応じて見直しを図っていく。

期になっているのでは。

**区長** 今年度から商店街への専門家派遣の支援を行う「商店街ステップアップ応援事業」が東京都により創設され、区はこの支援制度を活用できるよう、中野区商店街連合会と検討を行っている。

### 中野駅南口ロータリーの 交通交錯の課題を解決せよ

自由民主党議員団 内川 和久



①課題解決について設計等取り組んでいくとのことだが、進捗状況は。②南口駅前広場整備までの間、暫定的な課題解決の方法はないのか。

**区長** ①交通管理者と協議を行い、設計を進めていく。②中野警察署、交通事業者、東京都第三建設事務所と意見交換を行っており、引き続き対策検討を進める。

**私道排水設備助成制度を問う**

①下水管の老朽化による再度の取り換えに再助成を行っているのか。②助成制度の充実が求められているのでは。

**区長** ①助成の対象とはならない。②他区の状態を勘案しつつ、検討していく。

区の危機管理対策を問う

①弾道ミサイル飛来を想定した適切な避難行動ができるような今後の訓練の在り方への見解は。②防災行政無線の聞こえにくい地域の携帯電話も持っている、特に高齢者や障害を持った方々など全ての人に緊急情報が伝わる連絡体制の確保についての考えは。

**区長** ①まず防災訓練や防災関係の会合で区民に意識啓発及び有効な避難行動の周知を図り、消防署など関係機関と連携し、訓練内容及び実施方法を検討していく。②防災行政無線の工事を進めるほか、建物密集地域ではスピーカーの方向を調整するなど音

声が確実に伝わるよう努めている。放送した内容を電話で聞くことができる音声自動応答サービスや、専用端末により放送内容を聞くことができる防災情報サービス等の情報伝達手段を整備している。

**学校史等切り取り被害を問う**

①対策は考えているのか。②図書館サービスの更なる充実に向けているが、電子化について区の見解は。

**区長** ①職員の目の届く場所や事務室内に置く対応を取った。②資料の電子化、電子書籍の導入を進めるほか、全図書へのICタグの貼付、新図書システム導入などに取り組んでいく。

